

2021年

8月22日(日)

13:00~15:30

ワーカース法 労働者協同組合法 記念フォーラム 成立



藤井恵里 WNJ 代表

..... 基調提起

法律の施行は、多様な人々が協同労働に参加するきっかけとなります。この機会をワーカース・コレクティブを積極的に広げる契機ととらえ、ワーカース・コレクティブ運動の新たなスタートを宣言します。

プロフィール

2001年~04年 生活クラブ生協愛知理事長
2004年~ワーカース・コレクティブ グラン理事長
2012年~愛知ワーカース・コレクティブ連合会 代表
2018年~WNJ 代表

基調講演.....

ワーカース・コレクティブ運動を生み出した生活クラブとして、「労働者協同組合法」の成立後の運動展開への期待と可能性をお話いただきます。



伊藤由理子
生活クラブ連合会会長

プロフィール

1980年 生活クラブ生活協同組合・東京 入職
2000年~生活クラブ生協・東京 常務理事
2011年~生活クラブ共済連常務理事、生活クラブ連合会理事
2018年~生活クラブ連合会常務理事 同共済連常務理事
2020年~生活クラブ連合会会長・生活クラブ共済連会長(現職)

報告団体

- ★(企) ワーカース・コレクティブ・キャリア
理事長 落合純子さん
- ★(企) ワーカース・コレクティブ菜の花
理事長 橋本純子さん
- ★(N) 福祉ワーカースぼーぷ
代表 中島紀子さん
- ★ コーヒー焙煎ワーカース 珈琲工房まめ福
代表 白江裕子さん

プログラム

- 13:00 趣旨説明
- 13:05 来賓挨拶
- 13:25 基調提起 藤井恵里 WNJ 代表
- 13:35 基調講演 伊藤由理子生活クラブ連合会会長
- 14:25 事業所からの報告
- 15:25 まとめ 閉会挨拶

開催方法

オンライン開催
参加費無料

申し込み方法

参加希望の方は、二次元コードからお申し込みください。



主催 ワーカース・コレクティブ ネットワーク ジャパン

共催 生活クラブ事業連合生活協同組合連合会
生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会



(ワーカーズ法)

8.22 労働者協同組合法成立記念フォーラム

ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン=WNJは、「出資・経営・労働を全員で担う」ワーカーズ・コレクティブ(ワーコレ)という新しい働き方を広め、全国のワーコレを応援する組織です。

1982年日本に初めてのワーカーズ・コレクティブが神奈川県横浜市に誕生し、その後全国に広がりました。WNJは全国のワーカーズ・コレクティブが連携する組織で1995年に設立しました。以来、小さな事業体であるワーカーズ・コレクティブが全国規模でまとまり協力し合って、「ワーカーズ・コレクティブの法制化」や「組織運営や事業経営の中で見えてきた課題解決の方法を発信すること」など、「ワーカーズ・コレクティブ(=働く人の協同組合)を社会にアピールし広げていくこと」を目的に活動してきました。また、連携組織のない地域での起業支援や伴走支援なども行っています。

報告団体のご紹介



(企) ワーカーズ・コレクティブ・キャリア

1992年に設立。4年後、分離独立して2つのキャリアになりました。それぞれの分野で事業を拡大し法人格取得後、一般貨物自動車運送業になり27年後に再統合。名前を企業組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリアに変更し、神奈川県下9カ所の生活クラブの配送センターにランチと称する運行グループを設け、業務を行っています。委託配送 W.Coとして、組合員のニーズに柔軟に対応し、さらなる前進とチャレンジを続けていきます。
《モットー》 キャリアは人なり!いくなついても元気に暮らしたい、働きたい。
働く事が自分にとっても仲間にとっても幸せであること。
そして、働くことと生活することのバランスを持てる生き方をめざす

理事長 落合純子

(企) ワーカーズ・コレクティブ菜の花

【地域に支持され32年安心安全 食で地域を見守る】

平成元年 ワーカーズ・コレクティブ「かい」の惣菜事業所 菜の花が設立しました。平成7年現在の場所へ移転、平成15年 企業組合ワーカーズ・コレクティブ・菜の花として独立致しました。家庭的なお弁当、惣菜作りに励み、お客様の毎日の食卓が心温まる時間になればと努めています。ワーカーズ一人一人の個性を生かし、地域に寄り添える店づくりを目指しています。

理事長 橋本純子



NPO 法人福祉ワーカーズほーぷ

1998年、生協エスコープ大阪の支援を受けて設立。2004年、NPO法人格を取得し、現在ワーカー数50名で、介護保険対応の居宅介護支援、訪問介護、地域密着型デイサービスと訪問援助事業、地域交流事業を行っています。誰もが住み慣れた町で自分らしく暮らし続けるために、困ったときはお互いさまの気持ちで、支援を提供することを事業目的に掲げ、専門性を高めつつも、地域住民の一人としての目線、関わり方を大事に、多くのワーカーが、介護スタッフと地域交流サロンの担当を兼務して、元気に働いています。現理事6名のすべてが代表権を保有する形を取り、任期制で交代。ワーカーが、会全体の事業活動に関わる意識を持ち続けられる組織運営を目標としています。

代表 中島紀子



コーヒー焙煎ワーカーズ 珈琲工房まめ福

生活クラブ生協大阪(旧アルファコープおおさか)の4名の組合員が2006年に設立しました。現在は12名で、枚方市にある香里支所3階の一部を借りてコーヒー焙煎事業とコーヒー産地訪問や組合員との交流会・学習会等の活動を行っています。まめ福は、生協の「産直」をコーヒーで実現できないかという発想から生まれました。これまで飲む立場だった私たちが作り手となり、原材料を知って製造の現場に立つことには大きな意義があります。この「作る人」と「飲む人」がわかる、まめ福のコーヒーの供給と利用は、生産者と消費者双方の問題解決に取り組む役割を担っています。生産者の自立支援につながる豆を手間ひまかけて丁寧に焙煎し、美味しく仕上げ、ひとりでも多くの人に伝え飲んでもらうことを大切にしています。

代表 白江祐子(しらえまご)

